

第29回鴨叡会・生命分子化学科セミナー

◆講師◆

藤田 博美 先生

(今年4月より北海道大学名誉教授・獨協医大特任教授)

◆演題◆

瓢箪から駒の物語—多剤耐性菌を予防する

◆日時◆

平成27年12月10日(木)13:00~14:00

◆場所◆ 図書館視聴覚室

近年、藤田先生のグループは、センダイウイルス由来ベクターを用いることで、ヒトのiPS細胞の新しい樹立法を確立した。山中先生のiPS細胞樹立法とは異なり、センダイウイルスは核へ移行しないので、この方法で出来たiPS細胞はがん化する危険性がない。

本講演では、その樹立までの経緯と、iPS細胞から高効率で誘導されたナチュラルキラーT(NKT)細胞の一種のMAIT細胞の特性、さらにはその多剤耐性菌疾患予防への利用可能性について紹介していただく。

◆連絡先◆

細胞高分子化学研究室 佐上郁子

sagami@kpu.ac.jp, 075-703-5672

